

あさかナビ 2019年卒 内々定率調査

2018年5月15日

学情

■調査結果

- ・内々定率「48.6%」と半数に迫る高い水準。一方入社意思の高い内々定はまだ低い水準にある。
- ・就職活動の継続率は「87.1%」と9割に迫る。
- ・内々定保有者のうち、内々定獲得社数(1人あたり)は、1社が61.1%。複数内々定保有者も目立つ。
- ・内々定保有者のうち、就活前に内々定先企業を知らなかった学生は64.9%。
- ・内々定先の業種は「ソフトウェア・情報処理」「通信・インターネット関連」「建設」がトップ3。

■調査ガイダンス

発行人:株式会社学情 執行役員 乾 真一郎

調査期間:2018年4月27日～5月10日

調査対象:2019年3月卒業(修了)予定の大学生・大学院生

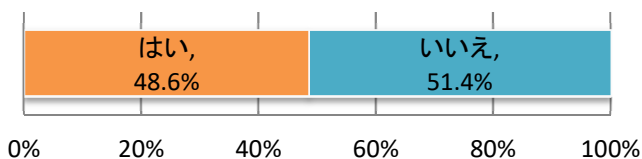
調査方法:インターネットによるアンケート

回答者数:860人 ※本調査の結果を全体で見える場合に、文理男女別の回答格差をなくす為ウエイトバックを行った。

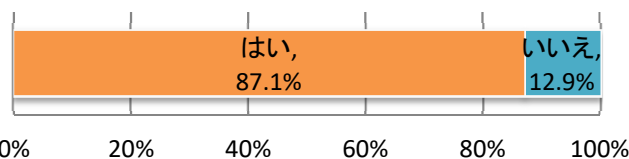
本調査に関するお問い合わせ:株式会社学情 企画部 東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル15F TEL 03-3545-7310(代)

※レポート内の各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式の回答の合計が100.0%とならない場合があります。

現在までに内定(内々定)を獲得しましたか？



現在、就職活動をされていますか？



内定(内々定)獲得企業への入社意思を教えてください。※分母を内定(内々定)獲得している学生の場合

強く入社を希望する	37.5%
他企業で内定(内々定)を得られなければ、入社を検討する	55.1%
入社する気はない	7.4%
全体	100.0%

内定(内々定)獲得企業への入社意思を教えてください。※分母を回答者全体にした場合

強く入社を希望する	18.2%
他企業で内定(内々定)を得られなければ、入社を検討する	26.8%
入社する気はない	3.6%
全体	48.6%

内定(内々定)を得た企業について、最終面接はいつ頃受けましたか？※最も早かったものを選択ください

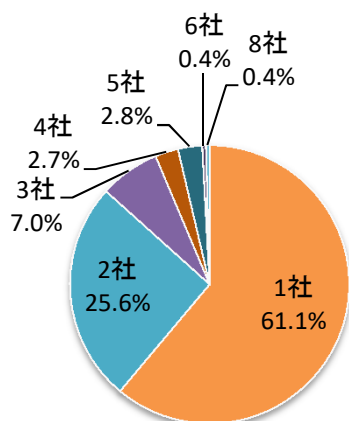
2017年の6月以前に	1.4%
2017年の7月に	0.0%
2017年の8月に	0.0%
2017年の9月に	0.0%
2017年の10月に	0.2%
2017年の11月に	0.3%
2017年の12月に	1.4%
2018年の1月に	2.8%
2018年の2月に	7.1%
2018年の3月に	26.3%
2018年の4月に	56.2%
2018年の5月に	4.3%
全体	100.0%

学生の内々定率は「48.6%」と半数に迫る高い数値となった。前年、同一の手法によるアンケート調査を行っていないため前年比較を単純にできないが、前年の同時期調査では「国公立大学・文系:32.2%、私立大学・文系:35.9%、国公立私立大学・理系:38.6%」であったことから、かなり早いペースで内々定獲得が進んでいると思われる。

内々定を獲得とした学生のうち、入社意思の強い学生は「37.5%」と3分の1程度に留まる。集計の分母を回答者全体にすると「18.2%」しか意思決定しておらず、就職活動継続率が「87.1%」と高水準であることを合わせて見ても、学生の意思はまだ固まっていない。

また最終面接の時期について、3月:26.3%、4月:56.2%とこの2か月に80%以上の内々定獲得学生が最終面接を受けている。

何社、内定（内々定）を獲得しましたか？



獲得した内々定の社数は、1社がもっとも多く「61.1%」、2社が「25.6%」、3社が「7.0%」と続く。5月1日前後の調査で内々定獲得学生のうち「38.9%」の学生が複数企業からの内々定を持っている。

内定（内々定）を得た企業に、応募したのはいつ頃ですか？※最も早かったものを選択ください

2017年の6月以前に	1.8%
2017年の7月に	0.4%
2017年の8月に	1.0%
2017年の9月に	0.3%
2017年の10月に	1.3%
2017年の11月に	3.4%
2017年の12月に	4.8%
2018年の1月に	8.3%
2018年の2月に	14.7%
2018年の3月に	53.6%
2018年の4月に	9.5%
2018年の5月に	0.9%
全体	100.0%

経団連の指針による採用広報解禁は3月であり、主要な就職サイトのオープンは3月であるものの、2月以前に応募したと認識している学生が36.0%に及ぶ。インターンシップへの参加や申込を応募と捉えている学生が多くなるようだ。インターンシップと就職活動との境界があいまいになってきている印象だ。

内定（内々定）を得た企業について、応募したきっかけは何ですか？

就職サイトで知って	40.3%
就職サイトが主催するイベントで話を聞いて	26.5%
インターンシップに参加して	25.3%
大学で行われた就活イベントで話を聞いて	14.9%
企業のホームページを見て	10.3%
大学の求人システムから	1.5%
大学のキャリアセンターからの紹介	0.9%
SNSを見て	0.2%
その他	6.6%

※複数回答

内々定を獲得した企業との出会いのきっかけは、就職サイトが最も多く「40.3%」、次いでイベント（合同企業セミナー）「26.5%」、インターンシップ「25.3%」と続く。4人に1人がインターンシップと答えており、プレ就活時期の出会いが内々定に大きくつながっていることがわかる。また内々定企業を就活前から知らなかった学生は「64.9%」であり、事前の認知度以上に採用広報での活動（インターンシップ活動含む）が重要であると言える。

内定（内々定）を得た企業について、就活を始める前に知っていましたか？

知っていた	37.0%
知らなかった	64.9%
その他	0.2%

※複数回答

内定（内々定）を得た企業の業種は何ですか？

建設	7.5%
住宅	3.1%
食品	3.6%
繊維・アパレル	1.4%
紙・パルプ	0.0%
化学	4.6%
医薬品・化粧品・トイレタリー	3.2%
石油	0.2%
ゴム・ガラス・セラミックス・セメント	0.6%
鉄鋼・非鉄金属	1.4%
機械	3.4%
プラントエンジニアリング	0.9%
電気機器	2.8%
輸送用機器	4.2%
精密機器	1.9%
印刷関連	0.4%
その他製造	0.5%
商社（総合）	1.0%
商社（専門）	4.2%
スーパー・流通・百貨店	5.3%
専門店	2.5%
銀行（政府系金融機関）	0.2%
銀行	0.0%
信用金庫	0.0%

証券	1.1%
保険	2.3%
信販・クレジット・その他金融	0.7%
マスコミ（放送・新聞）	1.0%
マスコミ（出版・広告）	0.8%
芸能・エンタメ	0.2%
不動産	4.9%
運輸	2.8%
倉庫	0.4%
エネルギー	1.0%
フードサービス	5.0%
旅行・ホテル	3.4%
レジャー・アミューズメント	0.9%
冠婚葬祭	0.0%
医療・福祉・介護	3.8%
人材サービス	6.5%
調査・コンサルティング	6.8%
教育	3.0%
官公庁・団体	0.5%
その他サービス	5.4%
ソフトウェア・情報処理	19.2%
通信・インターネット関連	10.0%
その他	3.6%

※複数回答

内々定企業の業種は、ソフトウェア・情報処理が最も多く「19.2%」。次いで通信・インターネット関連「10.0%」、建設「7.5%」と続く。いずれも人手不足が叫ばれる業界であり、早期から内々定出しを行い、学生確保に注力している様子がうかがえる。

内定（内々定）を得た企業の従業員規模は？

1～49人	6.7%
50～99人	8.3%
100～299人	21.7%
300～499人	15.7%
500～999人	18.9%
1000～2999人	22.3%
3000～4999人	10.4%
5000人以上	16.8%

※複数回答

内々定企業の従業員規模は、大企業から中堅・中小企業までまんべんなく回答があり、偏りはあまり見られない。

内定（内々定）を得た企業は、第○志望ですか？（内々定1社）

第一志望の企業	31.5%
第二志望の企業	19.6%
第三志望の企業	13.2%
第四志望以下の企業	35.7%
全体	100.0%

↓ 内々定1社の学生への質問

内定（内々定）獲得企業への入社意思を教えてください。

強く入社を希望する	31.6%
他企業で内定（内々定）を得られなければ、入社を検討する	58.4%
入社する気はない	10.1%
全体	100.0%

内定（内々定）を得た企業は、第○志望群ですか？（内々定2社以上）

第一志望群	61.9%
第二志望群	35.0%
第三志望群	14.7%
上記以下の志望群	18.1%

↓ 内々定2社以上の学生への質問

内定（内々定）獲得企業への入社意思を教えてください。

※最も入社意思が高い企業について教えてください

強く入社を希望する	46.8%
他企業で内定（内々定）を得られなければ、入社を検討する	50.0%
入社する気はない	3.2%
全体	100.0%

内々定を1社のみ獲得している学生は第一志望の内々定が「31.5%」であったのに対し、内々定を2社以上から獲得している学生は第一志望群の内々定が「61.9%」にのぼっている。内々定1社の学生は第四志望以下の比率も高く、内々定先に納得している率は低い。逆に内々定を2社以上獲得している学生は、第一志望群で「61.9%」、入社意思も強く希望する割合が「46.8%」となっており、内々定企業への満足度が高い。

内定（内々定）先企業から懇親会などフォロー対応はありましたか？

懇親会	41.0%
人事担当との面談	34.8%
先輩社員との面談	27.1%
特に案内はなかった	26.6%
会社見学会	14.4%
研修	5.0%
内定（内々定）先企業でのアルバイト	3.5%
合宿・旅行	1.2%
その他	1.6%

※複数回答

内々定フォローについては、懇親会、人事担当との面談、先輩社員との面談と、コミュニケーションを深める方法が根強い。

【未内々定者への質問】 現在、志望度が最も高い業種は何ですか？

建設	0.2%
住宅	0.8%
食品	13.8%
繊維・アパレル	0.7%
紙・パルプ	0.0%
化学	3.7%
医薬品・化粧品・トイレタリー	6.5%
石油	0.0%
ゴム・ガラス・セラミックス・セメント	0.6%
鉄鋼・非鉄金属	0.7%
機械	3.2%
プラントエンジニアリング	0.2%
電気機器	0.7%
輸送用機器	1.3%
精密機器	1.7%
印刷関連	0.7%
その他製造	1.8%
商社（総合）	1.7%
商社（専門）	1.4%
スーパー・流通・百貨店	2.1%
専門店	0.2%
銀行（政府系金融機関）	0.0%
銀行	1.9%
信用金庫	0.8%

証券	0.9%
保険	1.5%
信販・クレジット・その他金融	1.0%
マスコミ（放送・新聞）	1.8%
マスコミ（出版・広告）	3.7%
芸能・エンタメ	3.2%
不動産	1.2%
運輸	3.1%
倉庫	0.0%
エネルギー	0.6%
フードサービス	0.0%
旅行・ホテル	2.2%
レジャー・アミューズメント	0.8%
冠婚葬祭	0.0%
医療・福祉・介護	2.1%
人材サービス	1.4%
調査・コンサルティング	1.7%
教育	2.9%
官公庁・団体	8.4%
その他サービス	1.2%
ソフトウェア・情報処理	9.0%
通信・インターネット関連	1.1%
その他	0.7%
決まっていない	6.8%
全体	100.0%

未内々定学生の志望業種は、食品が最も高く「13.8%」。次いでソフトウェア・情報処理、官公庁・団体と続いている。内々定獲得学生との内々定先業種との間にずれが見受けられる。

【未内々定者への質問】 現在エントリーした・エントリー予定の企業から、内定（内々定）を得た場合の入社意欲は？

強く入社を希望する	53.0%
入社を前向きに検討する	38.0%
他企業で内定（内々定）が得られなければ入社を検討	6.3%
入社する気はない	0.4%
わからない	2.3%
全体	100.0%

未内々定学生について、エントリーした企業から内々定を獲得した場合の入社意欲は高い。逆に言えば、一定以上入社意思を持っている企業以外にはエントリーをしない傾向がある。